

**Fukui Art Project  
Visual Identity  
Basic Design Systems**

Guideline Ver.2024

PROLOGUE

# CONTENTS

---

目次

## ●基本デザイン\_\_基準

マーク＋ロゴタイプ基本セット	03
マーク＋ロゴタイプ基本セット×3	04
マーク＋ロゴタイプ基準 01-03	05—07
ロゴ最小サイズ	08
最小余白基準（アイソレーション）	09—11
カラー表記	12—13
推奨書体	14

## ●使用禁止\_\_事例

背景基準	16—17
禁止例 _ 変形	18
禁止例 _ 加工	19

# BASIC STANDARD

基本デザイン\_\_基準

## BASIC STANDARD

# MARK+LOGO

### シンボルマーク・ロゴタイプ基本セット

#### ブランドカラー



メインカラー●FAP\_クリムゾンレッド

特 色／DIC 2486  
4色カラー近似値／C0+M100+Y75+K45  
RGB(WEB用)／R155+G0+B27(近似色)



サブカラー●FAP\_ディアーブイエロー

特 色／DIC 207  
4色カラー近似値／C16+M33+Y100／K0  
RGB(WEB用)／R221+G175+B0(近似色)

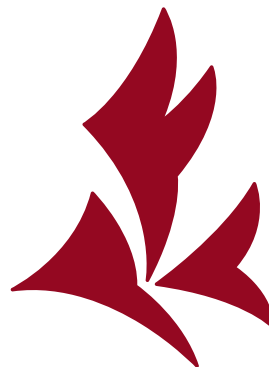


サブカラー●FAP\_プルシャンブルー

特 色／DIC 256  
4色カラー近似値／C90+M90+Y17+K0  
RGB(WEB用)／R54+G53+B129(近似色)

基本デザイン要素とは、ブランドシンボルマーク、ロゴタイプ、ブランドカラーなどを指し、イメージを形成する上で重要な役割を果たす視覚要素です。実際の使用については、以下のV.Iシステムを参照の上、使用意図やアイテム作成意図に合わせて使用してください。

#### 基本デザイン



Fukui Art Project

#### シンボルマークの意味

このシンボルマークは飛翔する形状の「F」+「A」+「P」で構成されていて連なって飛ぶ福井の鳥(ツグミ)を題材としている  
ツグミは好奇心、成長する心の象徴でもあり、自由に伸び伸びと広がる表現力と可能性を意味している  
メインカラーのクリムゾンレッド(えんじ色)は、日本古来の色でもあり、落ち着いた印象と、知性を感じさせつつも熱意、堅実、伝統などをイメージされる色



Fukui Art Project

ふくいアートプロジェクト

BASIC STANDARD

## MARK+LOGO

シンボルマーク+ロゴタイプ基本セット×3



01



Fukui Art Project

02



Fukui Art Project

| ふくいアートプロジェクト |

03

BASIC STANDARD

# MARK+LOGO\_01

シンボルマーク+ロゴタイプ01\_基準



BASIC STANDARD

# MARK+LOGO\_02

シンボルマーク+ロゴタイプ02\_基準



Fukui Art Project

BASIC STANDARD

## MARK+LOGO\_03

シンボルマーク+ロゴタイプ03\_基準





BASIC STANDARD

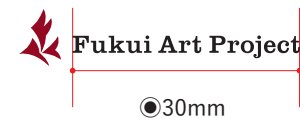
# MARK+LOGO\_minimum

シンボルマーク+ロゴタイプ／ロゴ最小サイズ 30mm～15mm

02



01



03※30mm 以下で和文ロゴは組み合わせない



## BASIC STANDARD

# ISOLATION\_01

### 最小余白エリア基準

ふくいアートプロジェクト(以下FAP)ロゴマークの周囲には一定のスペース／最小の余白を設定。この余白スペースには、原則として他の要素(写真・イラスト・文字等)を入れないこと。また最少余白は、最低限の設定なので、基準以上のスペースを取ることが望ましい。このガイドラインで設定した最少余白は、印刷物を主対象としているため、商品、サイン等には適用されない場合もある。



BASIC STANDARD

# ISOLATION\_02

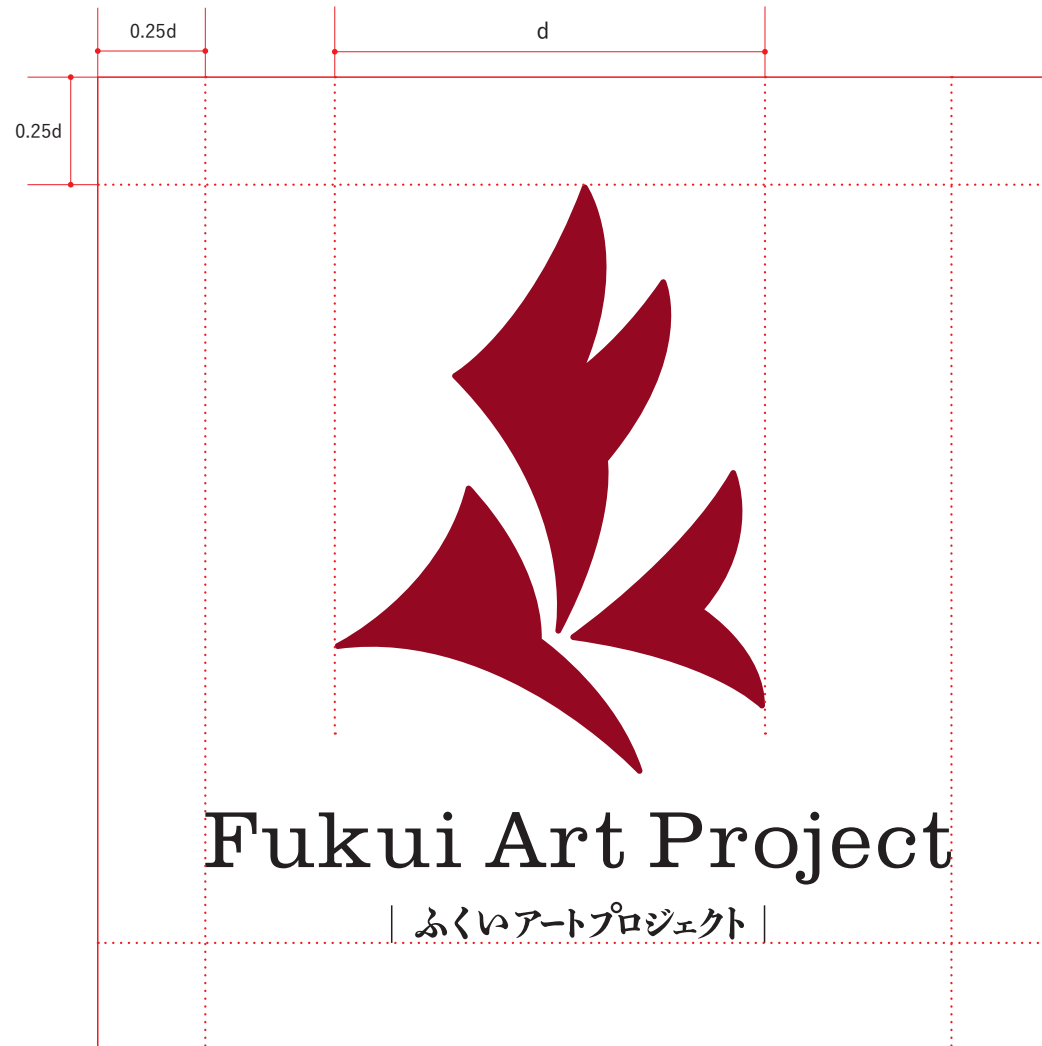
最小余白エリア基準



BASIC STANDARD

## ISOLATION\_03

最小余白エリア基準

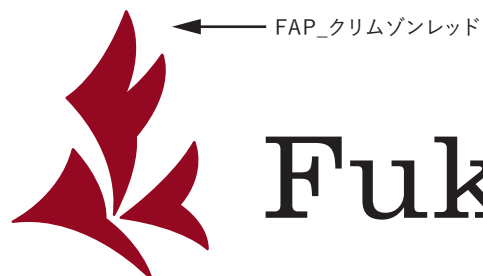


BASIC STANDARD

## MARK+LOGO\_COLOR

シンボルマーク+ロゴタイプ / カラー表記

カラー表記の場合



モノクロ表記の場合



BASIC STANDARD

## MARK+LOGO\_COLOR

シンボルマーク+ロゴタイプ / カラー表記(白抜き)



## BASIC STANDARD

# TYPEFACE

推奨書体(欧文)

ふくいアートプロジェクトに関連する見出しや  
タイトル表記、数字表記等の表現に推奨する欧  
文フォント「Clarendon/クラレンドン」は、イギ  
リスのタイポグラファー「ロバート・ベズリー」が  
1845年に設計したフォントで、「スラブセリフ」  
や「エジプシャン」と呼ばれるカテゴリーに分類  
され、直線的で太めのセリフを持っているのが  
特徴。伝統的なテイストのデザインにマッチす  
るが、力強く男性的なものから、繊細で女性的  
なものまで、幅広く使えるのもこのフォントの魅  
力とされている。SONYやHONDAが同じ系統  
のロゴを採用している。

(一部引用 / <https://graphicartsunit.tumblr.com/post/105778288264/%E8%A1%A8%E6%83%85%E8%B1%8A%E3%81%8B%E3%81%AA%E3%82%B9%E3%83%A9%E3%83%96%E3%82%BB%E3%83%AA%E3%83%95%E3%81%AE%E4%BB%A3%E8%A1%A8%E6%A0%BCclarendon-lovefont>)

欧文 - 細 ( Clarendon Light )

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

0123456789

欧文-中 ( Clarendon Roman )

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

012345678

欧文-太 ( Clarendon Bold )

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

012345678

# REGULATION

使用禁止\_\_事例



## REGULATION

# BACKGROUND

## 背景基準\_01

●01-a ※カラー表記の場合、背景は可能な限り白が基本。ただし右図に示すように20%程度までの薄い背景(画像)でも可。応用形としてネガティブ(白抜き)表記をする場合の背景は濃度が100~80%程度までの濃い背景(画像)では可。どの場合もFAPロゴマークが明確に見える配慮が必要。ただしフチどりをすることは禁止。

中間トーンの20~80%までの背景は、極力回避することが望ましい。

●01-a\* ※\*背景色が単色の場合、ブランドカラー／クリムゾンレッドにネガ使用推奨

●01-b ※ロゴマークが明確に表記できる場合でも、全く異質なブランドイメージを想起させる彩度の高い原色系の背景は使用不可。

●01-c※特殊な画像背景

写真やイラストなど、特殊な背景の場合は、背景の濃度に合わせて白抜きかカラーを選択する。いずれの場合も、煩雑な絵柄や中濃度の背景を避けて、ロゴマークが明確に判別できる条件下で構成すること。

※無彩色系の背景



※カラー系の背景



## REGULATION

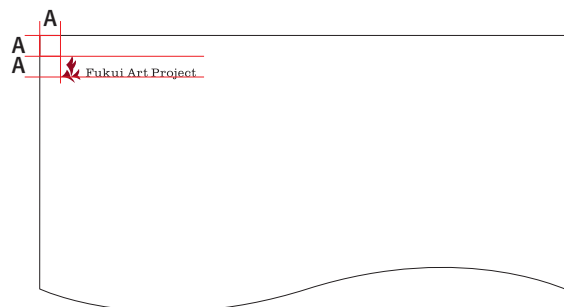
# BACKGROUND

### 背景基準\_02

●02-a ※原則としてロゴマークは、白背景にカラー表記(または薄い背景画像にカラー表記)が基本形。もしくは80%以上の濃度背景画像に白抜き表記も可。背景基準色(可能な限り白)以外の背景色にロゴマークを使用する場合は、右記の事例を参考に正しく表記することが望ましい。

●02-b ※背景基準色(白)以外の色の場合や、●02-c ※複雑な画像の背景の上に表示する場合には、背景基準色(白)の帯ラインをとって表示する。また上下左右の余白に関しては、マークの高さ(A)のスペース以上を取ることを推奨。(最低余白は余白エリア基準に記載)

●02-a 基本形 - 背景白+カラー



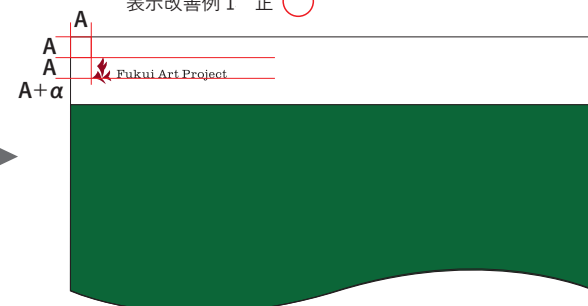
基本形 - 白抜き 表示



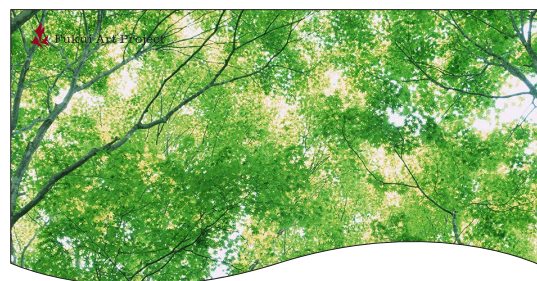
●02-b 表示例1 誤 X



表示改善例1 正 O



●02-c 表示例2 誤 X



表示改善例2 正 O



## REGULATION

# BANNED CASE

### 禁止例\_変形

ロゴマークは正確に一貫性と統一性をもって、効果的に使用しなければならない。

右記に示したような使用事例は、ロゴマークの独自性を損なうとともに、それを見た対象者に誤ったFAPの印象を与えかねないので、絶対に行わないこと。またDTP等で類似のフォントを用いて、FAPロゴマークを表示することも禁止する。

※使用例はあくまでも事例の一部であり、これ以外においても一切の変形による使用は禁止する。

縦長にしない ✕



文字の間隔を適当に変えない ✕



横長にしない ✕



斜体にしない ✕



別のフォントを組み合わせない ✕



変形しない ✕



一部の大きさを変えたり組み合わせを変更しない ✕



アイソレーション(余白スペース)を遵守 ✕



## REGULATION

# BANNED CASE

### 禁止例\_加工

ロゴマークを制作目的に合わせるなどの理由で加工することは、ロゴマークの独自性を損なうとともに、それを見た対象者に誤った印象を与えたり、FAPイメージが内包するメッセージを誇張したり、歪曲して伝えてしまう可能性が高いので絶対に行わないこと。

※使用例はあくまでも事例の一部であり、これ以外においても一切の加工による使用は禁止する。

ロゴを柄の上にのせない ×



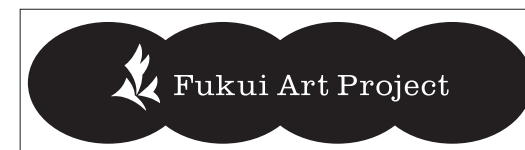
背景のコントラストが強い部分にまたがらない ×



ボカシて表示しない ×



他の要素を加えて表示しない ×



フチどりしない ×



陰影をつけない ×

